

## 職員による自己評価

## A環境面

定期的に掃除、修繕を行っている。  
職員の就労環境も配慮されている。  
遊具が少ない。

## B児童への支援内容

支援計画書に基づいて対応している。  
児童の状況に応じて計画書作成。  
定期的に支援内容を見直し確認を行っている。

## C関係機関との連携

相談事業所に入っている児童には情報交換は出来ている。  
各学校には報告は出来ている。  
他の関係機関とは、あまり連携は取れていない。

## D保護者への説明責任・信頼関係

日々の活動をHPに記載。  
保護者会などは行えていないが、面談や送迎時・連絡帳で説明責任を行っている。

## E非常対応

避難訓練の実施や感染症対応のマニュアルの作成し保護者様に共有している。

## 保護者による評価

## A環境面

もう少しスペースがあると良い。  
活動を分けるスペースは無いと思います。

## B児童への支援内容

いつも色々な活動をして頂いて助かっています。

## C事業所からの情報発信

指導方法やあった出来事に関して解決策を伝えて下さっていて感謝しています。

保護者同士が顔を合わせる事がめったにないので、懇談会などがあつたらいいなと思います。  
とてもできていて安心出来る。親子共々好き。  
苦情を出した事がない。知人からの話も聞いたことがない。

## D非常対応

災害時の避難所のお便りがありました。  
地震の時、お迎えについて知りたいです。  
外出レクをよく計画して下さっているので歩き方やスピード等も把握していただけているので安心です。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・保護者様を対象としたイベントや懇親会などの機会が少ないという認識。
- ・去年から引き続き活動プログラムや支援についてある程度満足頂いている。
- ・日々の活動をHPで確認頂けているという認識。

## 【相違点】

- ・避難訓練の実施や避難経路のマニュアル作成し書面を保護者様に配布をしたが、周知が徹底されていないという認識。
- ・災害時のお迎えについて再検討が必要。

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・職員間の連携はとれている。
- ・職員の仲の良さ
- ・支援を共有出来ている。
- ・仕事内容の分担やその日の動き等が各自が理解出来ている事。
- ・定期的なイベントや療育を行っている。
- ・児童リクエストの余暇を取り入れている。
- ・店舗会議の定期的に行っている。
- ・児童それぞれに合わせた支援。

### 事業所の改善点

- ・保護者会を開催。
- ・緊急時の対応や物品の再検討。
- ・遊具の購入。

### 事業所の改善への取り組み

緊急時の対応について見直し、マニュアルの改善し更新。  
保護者会の実施、保護者が参加できるイベントを増回。  
当日勤務職員の周知方法検討。  
遊具の見直しし購入。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

振り返りをする事で改善点があると感じた。今後の取り組みを明確にすることが出来た。

事業所名 ライズ児童デイサービス港南台キッズ (単位 1)

担当者 関 泰幸